

「プラットフォーム事故0(ゼロ)運動」の実施について

京成電鉄株式会社では、鉄道25社局合同で、お客さまに安全に駅をご利用いただくために、プラットフォーム上での列車との接触やホームから線路への転落について注意喚起するとともに、危険と感じたときは非常通報ボタンを押していただくことを目的として、「プラットフォーム事故0(ゼロ)運動」を実施します。

詳細は以下のとおりです。

1. 当社における実施期間

2016年12月1日(木)から2017年1月31日(火)まで

2. 実施事業者(鉄道25社局)

小田急電鉄、京王電鉄、京浜急行電鉄、京成電鉄、東日本旅客鉄道、新京成電鉄、西武鉄道、相模鉄道、東京急行電鉄、東京地下鉄、東武鉄道、東京都交通局、横浜市交通局、伊豆箱根鉄道、江ノ島電鉄、埼玉高速鉄道、芝山鉄道、東京モノレール、多摩都市モノレール、東葉高速鉄道、箱根登山鉄道、北総鉄道、横浜高速鉄道、流鉄、東京臨海高速鉄道

3. 実施内容

- ① 駅へのポスターの掲出
- ② 駅及び車内における啓発放送



危ない!

「お酒に酔ってのちどり歩き」や
「歩きスマホ」は危険です!!



ホームで起こる
人身障害事故のうち

63.3%が

**お酒に酔った
お客さまです。**

※平成27年度関東運輸局管内集計データより

ホームの端を歩かないようご協力お願い致します。



プラットホーム 事故 **0** 運動

**線路への転落発見!
すぐボタン!**

線路への転落を見つけたら、
すぐに非常用のボタンを
押してください。決して線路には
降りないでください。



鉄道25社局合同キャンペーン

小田急・京王・京急・京成・JR東日本・新京成・西武・相鉄・東急・東京メトロ・東武・東京都交通局・横浜市交通局
伊豆箱根・江ノ電・埼玉高速・芝鉄・東京モノレール・多摩都市モノレール・東葉高速・箱根登山・北総・横浜高速
流鉄・りんかい線 協賛：関東鉄道協会 後援：国土交通省